

1923年9月、 横浜で何が起きたのか — 関東大震災時の虐殺と現在 —

今年は関東大震災から100年の節目の年です。当時横浜でも数多くの朝鮮人などへの虐殺が起きました。しかし近年これを否定する意見も出てきています。

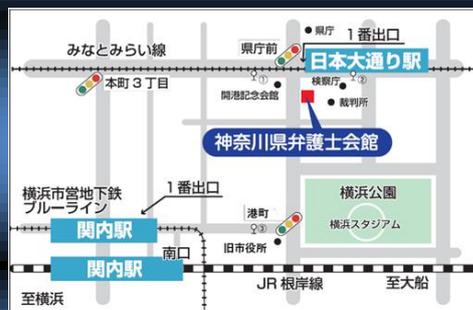
私たちは改めて身近な地域で起きた虐殺の事実とその背景を学び、今このようなヘイトクライムを起こさないために、どうしたらいいのか考えたいと思います。

ぜひご参加ください。

日時 **11月19日(日) 14時開演**
(13時45分開場)

会場 **神奈川県弁護士会館 5階**
(横浜市中区日本大通9番地)

定員 **先着100名限定 参加費無料**



講師 **山本 すみ子さん**
鄭 栄桓 (ちよん・よんふあん) さん



山本すみ子さん プロフィール

関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する神奈川実行委員会代表。1939年生。小学校教中、横浜の教育に在日朝鮮人教育の必要性を提起し、共生教育の作成に関わる。退職後、在日朝鮮人の子ども会のスタッフの一員となる。この間横浜の朝鮮人虐殺について再度調べ始める。朝鮮人虐殺90年を前に「市民の手で虐殺90年をやりませんか」と久保山で呼びかけ、現在の実行委員を組織する。現在、朝鮮人虐殺100年の課題は何かを模索しながら準備をしている。

鄭栄桓(ちよん・よんふあん)さん プロフィール

明治学院大学教養教育センター教授。

1980年千葉県生まれ。明治学院大学法学部、一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。立命館大学コリア研究センター専任研究員、明治学院大学教養教育センター専任講師、同准教授を経て現職。専攻は朝鮮近現代史・在日朝鮮人史。著書に『歴史のなかの朝鮮籍』(以文社、2022年)、『朝鮮独立への隘路 在日朝鮮人の解放五年史』(法政大学出版社、2013年)などがある。



主催：神奈川県弁護士会

(問合せ) ☎045-211-7705 (平日 9~12時、13~17時)

共催：日本弁護士連合会・関東弁護士会連合会(予定)